

△日米首脳会談▽
安倍晋三首相 トランプ大統領の専用ヘリ、専用機にクシユナ

「この国に
はこう対応すべきでは
ないか」「この指導者
はこんな考え方を持っ
ている」と率直に言え
た。マルチ(多国間会
議)の場では必ず日米
首脳会談を行おうと一
致できた。共同声明に
尖閣諸島への日米安全
保障条約第5条の適用
が入り、今後はいちは
ち再確認する必要がな
くなった。(自民・武
藤容治氏への答弁)

△トランプ氏の性格▽
首相 ゴルフをする
と性格が分かる。トラ
ンプ氏はルールをしっ
かり守る。バンカーで
打った後きれいにする
マナーもしっかりして
いる。中南米系のキャ
ディーの人たちにもフ
アーストネームと呼び
かける。気さくな人と
の印象だ。(自民・大
野敬太郎氏への答弁)

△為替▽
首相 為替は2人だ
けの場で「首脳間で口
角泡を飛ばすと悪い影
響が出る。財務相と財
務長官にやらせよう」
と言ったら「それでは
ってくれ」となった。
(大野氏への答弁)

△米国と世界▽
首相 トランプ氏に
こう言った。「米国が



自由世界のリーダー役
を果たさねば不確実性
が増す。マルチでトラ
ンプさんが見せること
で、民主主義や基本的価値
や人権を尊重する秩序
を守る方向に収れんす
る。その役割を期待す
る」と。米政権に不安
を持つ国々に大統領が
どう考えているか伝え
つつ、彼らの不安も大
統領に伝えたい。(大
野氏への答弁)

△自動車▽
首相 日本の自動車
産業は輸出中心(方針)
を米国で作る方針に変
えた。「トヨタ・カム
リの現地調達率は75%
でビッグ3より高い」
と説明すると(トラ
ンプ氏から)「やはり日
本の車はいいな」と返
答もあった。車につい
ての反応(要求)は一
切なかった。(公明・
岡本三成氏への答弁)

△TPP▽
首相 大統領にはさ
まざまな機会に環太平
洋パートナーシップ協
定(TPP)の戦略的
意義を説明してきた。
(昨秋に)ニューヨーク
で会った時も電話協
議でも今般も、しつこ
いぐらい説明したが、
嫌な顔一つせずじつ
と耳を傾けてくれた。共
同声明に「既存のイニ
シアチブを基礎とし
て」とあるのは、TP
Pを含む既存イニシア
チブを基礎に、アジア
太平洋で自由で公正な
経済圏を築くことを米
国も了解していること
を意味する。(岡本氏
への答弁)

△日米FTA▽
首相 今回、日米自
由貿易協定(FTA)
について具体的要請は
なかったが、日米経済
対話の中で、どんな枠
組みが日本経済に最善

かを議論する。手は
決して2国間FTAを
恐れない。日本の
国益になればいいわけ
だし、国益にならない
なら進めない。(岡本
氏への答弁)

△トランプ氏との「間
合い」▽
民進・前原誠司氏
アンチも多い大統領と
親密になると、首相に
も厳しい目が向く。

首相 北朝鮮のミサ
イル発射の際、共同で
守るのは米国だけだ。
撃ち漏らした際に報復
するのも米国だけだ。
トランプ大統領が必ず
報復するとの認識を
(北朝鮮に)持っても
ならないと冒険主義に
走る危険性が出てく
る。日本としては、ト
ランプ大統領と親密な
関係を作り世界に示す
選択肢しかない。

前原氏 イラク戦争
(開戦の理由となっ
た)大量破壊兵器はな
かった。米国におんぶ
にだっこの選択肢しか
ないのか。

首相 イラク戦争支
持とトランプ大統領と
親しくするのは同じで
はない。ちなみにサン
クトペテルブルクで
(の2013年9月の
日米首脳会談で)オバ
マ大統領から「シリア
空爆支持を」と言われ
た時、「化学兵器を使

わない。」「化学兵器を使
わない」と言った。米国
は不愉快だったと思う
が、私は「示さないな
ら、イラクでの経験が
あるから国民に説明で
きない」と話した。最
終的にハードエビデン
ス(確実な証拠)が示
され、「支持する」と
(伝えた)。

△米イスラエル関係▽
前原氏 米大使館の
エルサレム移設で(ト
ランプ氏に)反対を伝え
なければ)チキン(臆
病者)と言われても仕
方がない。

首相 トランプ大統
領がネタニヤフ首相に
どういう考えで臨むか
を私は聞いているが、
ネタニヤフ氏がどう考
えているか聞いていな
い。一々反応する必要
はない。

△中国との関係▽
民進・北神圭朗氏
武力行使せずに縄張り
を拡大する中国の「忍
び足侵略主義」に対峙
(たいじ)するには米
国の力も必要だ。

首相 大統領に「中
国にどう対応してい
くかは今世紀最大のテ
ーマだ」とかなりの時間
を割いて言った。しっ
かり友好な関係を進め
たいが、彼らの軍事力
拡大の中で正しい方向
に行くよう日米同盟を
さらに強化すべきだ。

首相 大統領に「中
国にどう対応してい
くかは今世紀最大のテ
ーマだ」とかなりの時間
を割いて言った。しっ
かり友好な関係を進め
たいが、彼らの軍事力
拡大の中で正しい方向
に行くよう日米同盟を
さらに強化すべきだ。